

第5回自転車活用推進に関する有識者会議

計画骨子に関するWEBアンケート結果



アンケート概要

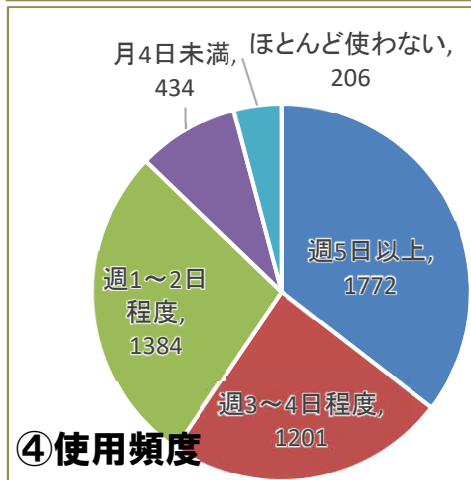
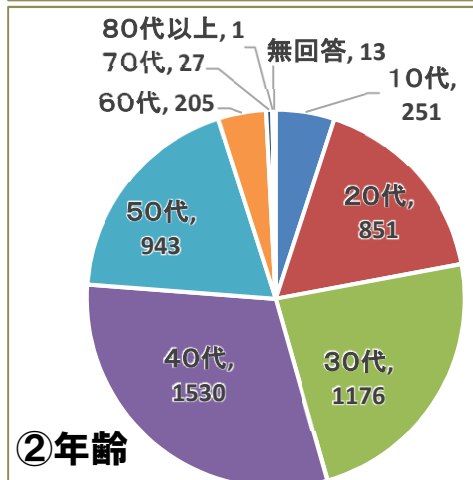
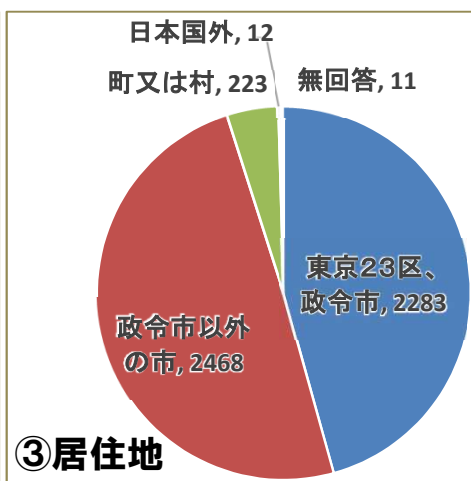
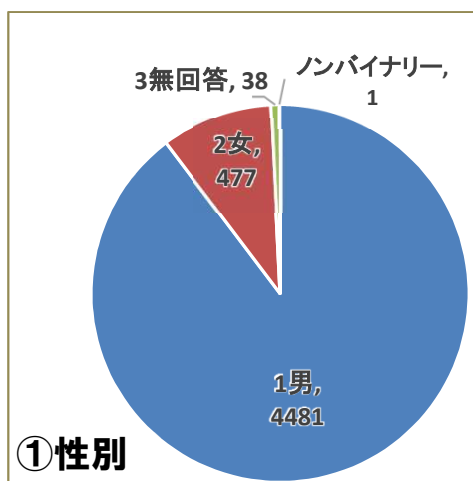


【目的】

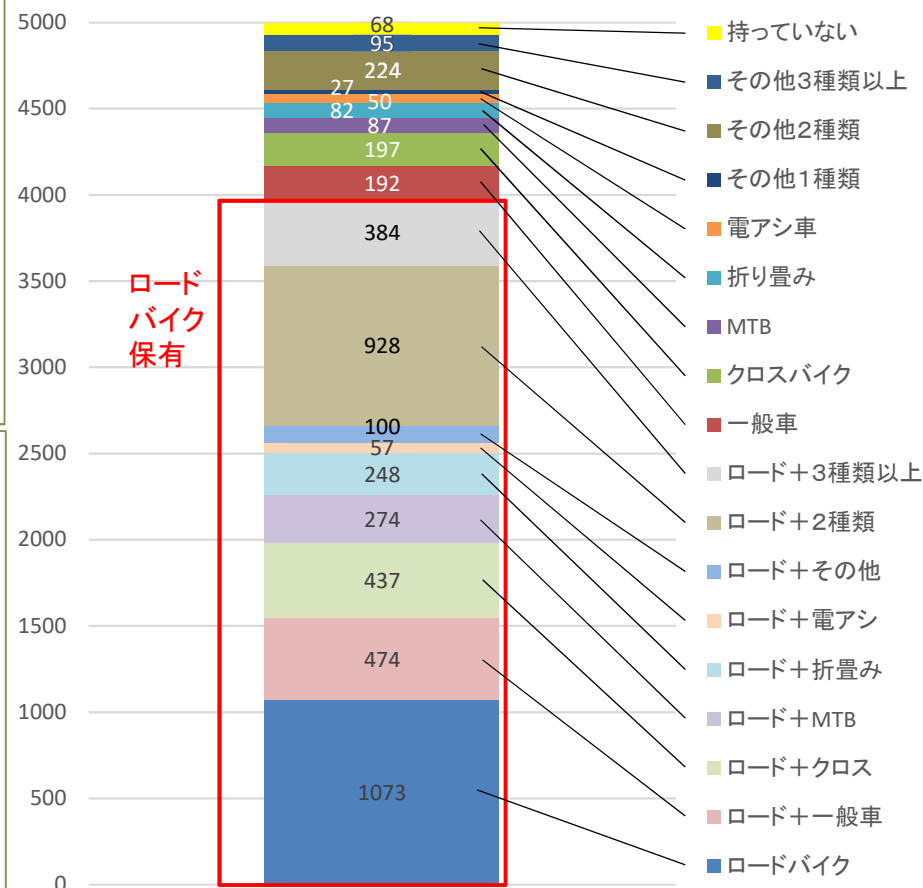
次期「自転車活用推進計画」の骨子に対し、広く国民の皆様からのご意見をお伺い、今後の計画策定に向けて、自転車の活用を推進する上での課題や、自転車の活用を推進するために取り組むべき事項等を明らかにする。

【実施方法】

Web調査にて2021/1/29～2/7に実施。(総回答数: 4, 997)



⑤回答者の保有車種



WEBアンケートで寄せられた主な意見(1/3)



目標1「自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成」に関する主な意見

【自転車通行空間】

- ・ネットワーク化が重要。自転車の道と道を繋げなければ、活用されない
- ・車道端のグレーチング等の溝、注意喚起のための道路鋸や凸凹舗装、荒れた路面は改修すべき
- ・自転車通行空間を分離するに当たり、障害物は危険なので不要。ラインでよい
- ・一般道路との交差点等での立体交差化を行うべき
- ・自転車レーンの路上駐車が多く危険なのでしっかりとした対策をすべき

【駐輪場】

- ・無料、自転車修理可能、屋根付き等の駐輪場も設置してほしい
- ・駅構造や駅周辺の土地利用の優先順位を見直し、駅ホームから駐輪場までの歩行距離を短縮してほしい
- ・盗難対策が整った駐輪場を設置してほしい
- ・多様な形状の自転車が使用できる駐輪場を設置してほしい

【シェアサイクル】

- ・シェアサイクルの利便性向上が必要(支払の簡素化、柔軟な乗り捨て等)
- ・地方活性化のためにも、バス・電車とシェアサイクル拠点を連携すべき

【情報通信技術の活用】

- ・自転車通行禁止エリア、駐輪場、自転車通行禁止路線(橋梁、アンダーパス等)、トンネルの歩道有無など、きめ細やかな情報を提供すべき
- ・GPS搭載型サイクルコンピュータの国内生産を支援すべき
- ・サイクリングに特化した観光アプリの開発をしてほしい(愛車と泊まれるホテルや自転車カフェ等)

目標2「サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現」に関する主な意見

【サイクルスポーツの普及・振興】

- ・バンプトラック等、専用の自転車競技施設を作してほしい
- ・公園内にサイクリングコースやサイクルスポーツを楽しめる施設を作るべき
- ・国際大会で活躍できる選手、コーチの育成や支援のあり方を検討すべき

【障害者、高齢者も楽しめる自転車利用環境】

- ・高齢者、障害の有無に係らず誰もが安全で気軽に自転車を利用できる環境を拡充すべき
- ・タンDEM自転車を全国解禁すべき

【自転車を活かした健康づくり】

- ・サイクリングイベントを推進し自転車の普及と健康づくりの啓発をすべき
- ・体育の授業に取入れる等、サイクルスポーツの裾野拡大を進めるべき
- ・科学的根拠による自転車の健康、医療への有用性を示すべき

【自転車通勤】

- ・自転車が通勤・通学の選択肢として理解されるよう、利点等を広報・周知すべき
- ・駐輪場、ロッカー、シャワー等自転車通勤をし易い職場環境の整備を奨励すべき

WEBアンケートで寄せられた主な意見(2/3)



目標3「サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現」に関する主な意見

【サイクリングルート等の自転車走行環境】

- ・安全に走行でき、観光も兼ね備えたサイクリングルートを整備すべき
- ・ルート番号付与及び標識設置を進め、サイクリングルートの認知度向上を図るべき
- ・山林や夏季スキー場を活用しMTB走行可能なトレイルを整備してほしい
- ・放置山林を有効活用し、自転車に特化した観光地域を構築すべき

【サイクリストの受入環境】

- ・サイクリングガイドの育成を拡充すべき
- ・観光地等サイクリストが立ち寄る場所に安全な駐輪施設を充実させるべき
- ・鉄道等公共交通機関にそのまま自転車を持ち込める環境、システムを構築すべき
- ・折りたたみ自転車の輪行袋不要化、高速バスへの積載など、輪行の規制を緩和すべき
- ・宿泊施設での部屋への持ち込み等、自転車保管の環境づくりが必要

【レンタサイクル】

- ・観光地や都市の移動手段としてレンタサイクルや乗り捨て可能なシェアサイクルの普及を推進すべき
- ・自転車を利用しやすくするため電動アシスト自転車を普及すべき

【国内外へのプロモーション】

- ・サイクルルートの良さを認識してもらおうツアーの企画、プロモーションをすべき
- ・国内外にプロモーションできるような、長距離サイクリングルートを作成すべき

目標4「自転車事故のない安全で安心な社会の実現」に関する主な意見

【高い安全性等を備えた自転車の普及】

- ・安全基準ガイドラインの徹底と欠陥製品を排除する法整備が必要
- ・三輪や四輪などペロモビル・カーゴバイク等、多種多様な自転車が使え環境が必要
- ・自転車の安全整備にかかる人材の充実と地位向上を図るべき
- ・電動アシスト自転車のギア比の制限や速度制限緩和など国際基準に合わせた法改正をすべき

【交通安全ルールの徹底】

- ・TVCM等で、自転車のルールをもっと発信すべき
- ・義務教育中に授業にて道交法と安全マナーの指導、実際の道路での実技実習などのカリキュラムを組み込むべき
- ・自転車配達個人事業者を実質管理する会社に対しても、登録個人事業者への交通ルール指導や講習義務化、罰則を定めた法整備をすべき
- ・全年齢のヘルメット着用を義務化すべき
- ・車道の右側通行(逆走)、高速での歩道通行、スマートフォンを片手に持ちながらの運転など、自転車のルール違反をしっかりと取締るべき
- ・自動車が出抜く場合のルール(自転車との側方間隔、見通しの悪い区間での追い越し禁止、減速等)に関する法整備を進めるべき

【自転車保険】

- ・企業・団体による適切な保険加入の周知活動や促進を依頼すべき
- ・自転車配達個人事業者に対して自賠責保険加入の義務化を推進すべき

【災害時の自転車の活用】

- ・災害時の移動手段として、自転車は有効

WEBアンケートで寄せられた主な意見(3/3)



■ 盗難対策

- ・駅や通勤先に、安心して駐車できる**盗難防止策**を施した駐輪場を整備すべき
- ・トイレや店舗、観光地に立ち寄る時にも**安心して止められる**サイクルラックを整備すべき
- ・自転車の**窃盗の検挙率**を上げてほしい
- ・ネットオークションにおける**盗品確認を強化**すべき

■ 新たな小型モビリティとの関係

- ・自転車と小型モビリティの**共存**と、それを見据えた、歩道・車道以外の自転車通行環境整備を進めるべき
- ・自転車を含む、小型モビリティの**利用促進を進めるべき**
- ・現状の交通環境で、小型モビリティは危険と思う。自転車との**共存や普及促進に反対**

■ 利用のインセンティブ付与

- ・自転車の走行距離に応じて得られる**ポイント**や、自転車で来た客のみ受けられる**割引**など、自転車の選択を誘導する仕組みを検討すべき

■ 関係税制

- ・エコカー減税のように、**減税措置**があると、普及が進むと思う
- ・**自転車税**を課して、自転車道等の整備に充てるべき

■ 自転車活用推進に反対

- ・現状の日本の道路環境、自転車が車両としてのコンセンサスがないう状況下で、自転車の利用を**推奨すべきでない**
- ・健康増進と言うが、事故が多い現状、事故を起こした時の被害等を考えると、**慎重になるべき**

■ 事故時の過失割合

- ・自転車対自動車、自転車対歩行者の**過失割合**を、自転車の違反状況に適して見直すべき

■ マイナスイメージの払拭

- ・一部の人のルール違反で、自転車全体に対して**マイナスのイメージ**が植え付けられないようにする必要がある
- ・インパクトある企画で自転車への**イメージや意識を高める**必要がある
- ・空気の入れ方、掃除の仕方、注油の仕方など自転車へ**愛着が湧くような取組**を促進すべき

■ 自転車関連市場の活性化

- ・トレーニング、フィットネス、ファッションや、移動コスト削減、位置情報活用技術、車体の素材開発など、**ビジネスチャンス**があることをもっとアピールすべき

■ 自転車文化の振興

- ・ヨーロッパのように、スポーツ競技として、子どもたちの憧れになるような**文化的育成**も進めるべき
- ・地域の食や文化と自転車の協働、情報発信による**地域振興**を図るべき

■ 自転車利用禁止規定の撤廃

- ・自転車での**通勤通学を禁止をやめさせる**よう、企業や学校を指導すべき

■ 自由な移動手段の保障

- ・自力での**自由な移動**を経験する事で自立心が育まれるという視点が欠けている
- ・自転車のもつ良さの一つである「気軽さ」を奪うような、**過剰な安全性要求などには反対**
- ・誰でも好きな所に好きな時に行ける**自由を保証**するための重要な道具として自転車を認識すべき
- ・自動車に代わる**高齢者の足**として重要